

第4回 フロールエバー ウェブコンテスト開催



floever

毎回、異なる課題テーマのもと、ご応募いただいたアレンジメント作品の中から約20作品を特別審査員の方に選出していただき、それらの作品をホームページ上で掲載するとともに、フロールエバーギャラリー（日本橋三越前）に展示させていただきます。ホームページ上でのクリック投票と展示会場での人気投票により「Web Contest賞」を決定。また審査員の方には「審査員特別賞」を選定させていただきます。

募集要項

◇ 第4回テーマ：「プリザーブドフラワーとガラスによるアレンジ」

- ◇ 応募規定：テーマに沿ったプリザーブドフラワーのアレンジメント（バラ、カーネーション、カラー、ラン類などの花材はフロールエバーに限定。リーフや小花等は特に指定なし）
- ◇ 作品サイズ：横40cm×奥行40cm×高さ50cm程度（ギャラリー設置の都合上）
- ◇ 第4回特別審査員：Pabro Posada Pernikoff（アーティスト）
- ◇ 応募方法：次の1もしくは2の方法でご応募下さい。

1. **メールによる応募**・・・ メールに必要事項(注1)を入力し、デジカメ等で撮影した作品の写真データ(画像1点)を添付し、下記のメールアドレスにお送り下さい。画像データのファイル名は応募者名としてください。画像は作品の審査に支障がないよう、作品の形態・使用花材等がはっきりとわかるものとしてください。

<デジタル画像サイズの制限・注意>

デジタルカメラなどで撮影した写真などは、そのままでは非常に大きなサイズになってしまいます。このため投稿する画像は、あらかじめ500KB(キロバイト)以内におさめてメールに添付してください。

- ・画像データの種類は、JPEG形式のみです。
- ・画像データのファイルサイズは、1枚につき500KBまでとしてください。
- ・写真にフォトフレームをつけるなどの加工をせずにお送りください。

2. **郵送による応募**・・・ 審査用写真(日付け無し・L判89×127mm・1枚)の裏側に必要事項(注1)を記入し、下記応募先までお送り下さい。

(注1) 必要事項：メールによる応募の場合はメールに、郵送による応募の場合は写真裏に次の事項を明記してください。

- 1. 作品タイトル 2. 主な使用花材 3. 作品についてのPR (50字程度)
- 4. 郵便番号 5. 住所 6. 氏名(ふりがな) 7. 年齢 8. 職業 9. 電話番号 10. メールアドレス

※お1人様1作品のみの応募とさせていただきます。

- ◇ 締切り：6月18日(日)消印有効（メールの場合は18日AM0:00までに送信してください）
- ◇ 1次審査 結果発表：6月下旬(発表はフロールエバーホームページ上にて。また入選者の方にはこちらより直接ご連絡し、作品搬入等のご説明を致します)
- ◇ 投票結果発表：7月下旬(web投票は7月上旬より2週間程度実施。フロールエバーギャラリーにて7/4～7/13入選作品展示及び人気投票を実施)
- ◇ 賞：Web Contest賞・審査員特別賞にそれぞれフロールエバー商品10Box。またWeb上で掲載した他の18作品にはフロールエバー商品1Boxを、クリック投票に参加していただいた方の中から抽選で1名様にフロールエバー商品1Boxを進呈。
- ◇ 注意事項：応募作品の写真は返却いたしません。一次選考通過20作品はホームページ上にてお名前と、お送りいただいた作品の画像を掲載させていただきます。また、フロールエバーギャラリーでの2週間程度の展示をお願いいたします。展示の際の搬入・搬出につきましては、なるべく直接お持ち込みいただくことをお勧めしますが、宅急便等でお送りいただくことも可能です。ただし、その際の作品の破損等につきましては、当方では責任を負いかねますので何卒ご了承ください。

◇ 応募先：

メールによる応募の場合： info@floever.jp

郵送による応募の場合： 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-3-5

日本橋本町ビルディング6F

株式会社アスク「フロールエバー ウェブコンテスト」係

- ◇ お問い合わせ：株式会社アスク「フロールエバー ウェブコンテスト」係
TEL: 03-3510-7898 FAX: 03-3231-7394

www.floever.jp



第4回フロールエバーウェブコンテスト

◇審査員紹介

Pablo Posada Pernikoff

1964年スペイン生まれ、パリとボゴタ(コロンビア)で育つ。コロンビアのボゴタとカナダのモントリオールで工学と数学を勉強したあと、イタリアへ移り、デザインと美術をイタリアのミラノで勉強。

1990年に文部省の招待により、大阪・京都・東京の美術研究の為来日。1998年には起源と構造の融合、南米・欧米・アジアにおける自身の経験の痕跡を見出すことができる。

彼の作品は、時間と空間を通して流れていく自然現象の観察をベースにした抽象作品である。素材が時間の経過と共にどのように進化し、そして変化していくかを表現し、創作者と観覧者との間に調和した関係を生み出している。

ガラスによる作品には2つのタイプがある。ガラスプレートとブロックをカットし、磨きをかけ、そして彫刻したもの。そして、溶けたガラスの自然な流れを止めるため、彫刻の前に膨張させ、手で形を整えたものである。

ガラス片の深い彫りは光と影のゾーンを生み出し、「動」を表現している。

類似テーマを扱ったその他のユニークな作品として、様々な技法を使い、紙と金属の上に創作された作品がある。それぞれの紙の浮き彫り細工は同様に光と影のラインを生み出し、動きが生まれている。全ての作品はオリジナルでユニークな作品である。いくつかの作品は無題。観覧者自身が感覚を使い、その作品を解釈するよう委ねている。

近年開催の個展:

- 2006 Grand Hyatt - Roppongi Hills, Tokyo
- 2006 Colombian Embassy - Tokyo
- 2005 Westin Executive club - Ebisu Tokyo
- 2004 Galeria Bldg - New York
- 2003 Kee Club - Hong Kong
- 2003 Art Café Gallery, Ebisu - Tokyo
- 2002 Tiempolbero Americano Gallery - Fukuoka
- 2001 Chouinard Gallery - Hong Kong
- 2001 Kashin Gallery, Higashi Azabu - Tokyo
- 2000 Maru Factory, Aoyama - Tokyo
- 2000 Friendship Museum, Beijing - China

COLLECTIONS:

- Bank of the Republic Collection - Bogota, Colombia
- Friendship Museum - Beijing, China
- Tokyo Gendai Museum - Tokyo, Japan
- ANA Hotel - Tokyo, Japan
- Four Seasons Hotel, Presidential suite - Hong Kong
- Private Collections NY, Paris, Bogota, Tokyo, Singapore

URL : <http://www.pposadapernikoff.com>

Mail: p.p.posada@usa.net